

コンパクトシティ形成支援チームによる省庁横断的な支援

- コンパクトシティの推進に当たっては、医療・福祉、地域公共交通、公共施設再編、中心市街地活性化などの**まちづくりと密接に関係する様々な施策と連携し、整合性や相乗効果等を考慮しつつ、総合的な取組として進めていくことが重要。**
- このため、まちづくりの主体である市町村において施策間連携による効果的な計画が作成されるよう、関係10省庁で構成する「**コンパクトシティ形成支援チーム**」を通じ、**市町村の取組を省庁横断的に支援。**

(施策連携イメージ)



コンパクトシティ形成支援チーム (H27.3設置)

国土交通省〔事務局〕

『まち・ひと・しごと創生総合戦略』
(H26.12.27閣議決定)に基づき設置

内閣官房

復興庁

総務省

財務省

金融庁

文部科学省

厚生労働省

農林水産省

経済産業省

省庁横断的な支援

コンパクトシティ化に
取り組む市町村

(支援チームの主な取組)

現場ニーズに即した支援施策の充実

○市町村との意見交換会等を通じ、**施策連携に係る課題・ニーズを把握**

○関係省庁において**関係施策が連携した支援施策**を具体的に検討し、**制度改正・予算要求等に反映**

→ “横串”の視点での
施策間連携を促進

モデル都市の形成・横展開

○他の市町村のモデルとなる都市の計画作成を関係省庁が**連携して重点的にコンサルティング**

○人口規模やまちづくりの重点テーマ別に**類型化し、横展開**

→ 具体的な効果・事例を
目に見える形で提示

取組成果の「見える化」

○コンパクトシティ化に係る**評価指標**(経済財政面・健康面など)を**開発・提供**し、市町村における**目標設定等を支援**

○市町村の取組の進捗や課題を**関係省庁が継続的にモニタリング・検証**

→ コンパクトシティの
取組の実効性を確保

コンパクトシティ形成支援チームの経緯

◆平成27年3月19日 第1回 チーム会議

◆平成27年4月10日 第2回 チーム会議

- ・地方自治体向けの説明会を開催し、各省のコンパクトシティ関係施策を周知(260自治体・426名が参加)

- ◆5月25日～6月8日 ブロック別相談会を開催し、市町村の取組状況、課題、ニーズ等を把握(407自治体が参加)

◆平成27年7月3日 第3回 チーム会議

- ・ブロック別相談会を通じて把握した市町村の課題・ニーズ等を関係省庁で共有

- ◆支援チームの下にワーキンググループを設置(公共施設再編WG、医療・福祉・子育てWG、地域公共交通WG)

◆平成27年9月16日 第4回 チーム会議

- ・ワーキンググループの取組状況の報告
- ・各省の今後の取組を「コンパクトシティの今後の取組について」としてとりまとめ

- ◆9月30日 市町村関係部局間の連携を要請する関係省庁連名による通知を発出

- ◆9月30日 コンパクトシティ形成に関連する支援施策集をとりまとめ、公表

◆平成28年2月5日 第5回 チーム会議

- ・「コンパクトシティの今後の取組について」に記載された支援施策の検討・実施状況の進捗報告
- ・支援チームの今後の進め方を関係省庁で確認(支援施策の充実、モデル都市の形成、取組成果の「見える化」等)

- ◆2月24日～3月11日 施策連携意見交換会を開催し、市町村の課題・ニーズ等を把握(59自治体が参加)

◆平成28年3月29日 第6回 チーム会議(非公開)

- ・施策連携意見交換会を通じて把握した市町村の課題・ニーズ等を関係省庁で共有
- ・モデル都市候補への重点支援の方針を確認

- ◆6月1日 支援施策集の更新(平成28年度予算の拡充内容等を反映)